

## 三浦 - 伊東ヨットレース

# 帆走指示書

### 1. 適用規則

セーリング競技規則 2001-2004、実施要項及び帆走指示書を適用する。なお、これらに矛盾が生ずる場合には、帆走指示書の内容を優先する。

### 2. レースの日程

2003年6月7日(土)

予告信号: 09:25 予定

スタート信号: 09:30 予定

### 3. 参加艇に対する通告

参加艇に対する通告は、レース本部(MYOC クラブハウス)に設置された公式掲示板に掲示する。帆走指示書の変更は艇長会議(各クラブにて行う)で説明し、公式掲示板に掲示する。但し、海上で帆走指示書を変更する場合は口頭で通告する。

### 4. レース旗

レース旗は所属するクラブのクラブ旗とする。レース中はデッキから1.5m以上の高さになるよう掲揚すること。

### 5. クラス分け及びクラス旗

ORCクラブクラス(A, Bクラス): ピンクリボン

ノンレーティングクラス(A, Bクラス): ブルーリボン

### 6. コース

(スタート) 網代崎灯浮標付近

(フィニッシュ) 伊東沖。コース短縮の場合には初島北側とする。(いずれの場合でも初島の北側を通ること) レーススタート後にコース短縮する場合、参加艇に対する口頭での通告は行わない。参加各艇は、初島北側通過時にフィニッシュ・ラインの存在を必ず確認すること。

## 7. スタート

7 - 1 スタート・エリアは、網代崎灯標付近とする。

7 - 2 スタートは次の通り信号で合図する。なお、クラス分けにかかわらず、全艇同時スタートである。

予告信号（スタートの5分前）：MYOCクラブ旗の掲揚と音響信号1声。

準備信号（スタートの4分前）：P旗の掲揚と音響信号1声。

1分信号（スタートの1分前）：P旗の降下と音響信号（長音）1声。

スタート信号：MYOCクラブ旗の降下と音響信号1声。

7 - 3 スタート・ラインは、スタボード・エンドとなる本部艇（North Lady）のJSAF大エンサインを掲げたポールと、ポート・エンドとなるマーク（網代崎灯標-赤白ブイ）とを結ぶ線とする。

7 - 4 スタート信号後15分以内にスタートしなかった艇は、DNSとする。スタート信号後15分を経過したらスタート・ラインは撤去される。

## 8. リコール

リコール艇があった場合には、RRS 29.2 により音響信号（1声）と共にX旗が掲揚されるが、同時にその艇のセール番号又は艇名をスピーカーで通告することもある。X旗はリコール艇が完全に復帰したら降下する。但し、スタート信号後4分を経過したらリコール艇が復帰しなくても降下する。

## 9. ゼネラルリコール

ゼネラルリコールの場合、RRS 20.3 により音響信号（2声）とともに第1代表旗が掲揚される。新しいスタートは第一代表旗降下1分後に予告信号が発せられる。

## 10. フィニッシュ・ライン

伊東サンライズマリーナ沖の場合：沖からみて初島と丸いガスタンクとの直線上、ホテルサンハトヤの南側に位置する、JSAF大エンサインを掲げた本部艇（稲海丸）のポールと、フィニッシュ・マーク（オレンジ色の球形ブイ）とを結ぶ線とする。

初島北側の場合：フィニッシュ・ラインは、北緯34度58分09秒 東経139度06分00秒付近に設置され、JSAF大エンサインを掲げた本部艇（ラッキーレディ）のポールと、フィニッシュ・マーク（オレンジ色の球形ブイ）とを結ぶ線とする。

## 11. タイム・リミット

タイムリミットは6月7日17：00とする。タイムリミットまでにフィニッシュしなかった艇はDNFとする。

## 12. 本部艇

スタート・ライン本部艇： North Lady

フィニッシュ・ライン本部艇： 稲海丸

## 13. 参加艇の確認事項

### 13-1 責任の所在の確認

艇と乗組員の安全の確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良な状態で十分な対航性を保ち、荒天の海においても対抗できる経験豊かなクルーを乗り込ませよう万全を尽くさねばならない。さらに、オーナーは船体、スパー、リギン、セールおよび他のすべての備品を確実に整備し、また特別規定安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置き場所をすべてのクルーに熟知させておかなければならない。また、レース艇がスタートするか否か、あるいはレースを続行するか否かはすべて各艇の責任のみで決定される。本レースのレース委員会および実行委員会はレースの公平な成立のみに責任を担う。また、レースコースにおいて、主催、運営、協力に関する団体等はレース参加艇の乗員および安全について、何ら責任を負うものではない。オーナーおよび艇長は上記基本規定を遵守し、且、乗組員各人に周知徹底の上、自己の責任を承知させること。

### 13-2 チェックイン

参加艇は予告信号前で本部艇がL旗掲揚している間に、メインセールをあげスタボード・タックで本部艇の風下を通過し、出艇の確認と乗員数の確認を受けること。

### 13-3 リタイア

レースの途中でリタイアした艇は、レース旗を降下し、レース中の他艇を妨害しないようにレースエリアを離れ、出きるだけ早くレース本部にその旨を連絡しなければならない。連絡は艇の責任者が行ない、第三者に伝言を託してはならない。レース本部連絡先は下記の通り。

6月7日 07:00～10:30 TEL 0468-82-3883

6月7日 10:30～18:30 TEL 0557-36-7408

## 14. 通信

原則として、出艇申告時登録された携帯電話にて行う（番号表示すること）。

入港時1時間前の連絡、リタイア、事故発生、避難等の連絡を義務とする。

入港1時間前の連絡先：伊東ヨットクラブ気付け三浦 - 伊東レース レース本部

TEL 0557-36-7408

## 15. 成績

### 15-1 ORCクラブクラス

パフォーマンス・ライン・システム (PLS) により計算する。CT で同順位の艇がある場合はレーティングの低い艇を上位とする。

### 15-2 ノンレーティングクラス

レース委員会が設定したレーティング方法により順位を算出する。

## 16. 表彰

ORCクラブクラス：ファーストホーム賞、1位、2位、3位

ノンレーティングクラス：ファーストホーム賞、1位、2位、3位

各クラスをA, Bのクラス分けを行ない、上記成績優秀艇を表彰する。

## 17. レースの中止

悪天候によるレース中止は、6月7日(土)08:30までに各ハーバー又は、各フリートまで連絡する。

## 18. 緊急救助体制

各艇からの連絡状況、気象、海象の状況から遭難の可能性が高いとレース委員会が判断した場合は、当該艇の緊急連絡先に連絡し、協議のうえ海上保安庁に搜索要請を行う。

## 19. 緊急連絡先

### (1) レース委員会関係(レース本部)

6月7日 07:00~10:30 TEL 0468-82-3883

6月7日 10:30~18:30 TEL 0557-36-7408

### (2) 海上保安庁関係

緊急連絡先	118
第三管区海上保安庁	045-211-0771
同上(夜間)	045-211-0773
横浜海上保安本部	045-641-4999
下田海上保安本部	0558-22-4999
横須賀海上保安本部	0468-61-4999

20. レース運営団体および大会運営役員

運営幹事クラブ： 諸磯ヨットオーナーズクラブ

協力： NPO 油壺特別泊地連絡協議会

油壺ヨットクラブ

ソルティライフヨットクラブ

実行委員長 : 川久保 史郎

副実行委員長 : 清田 幸夫

レース委員長 : 杉田 泰一

副レース委員長 : 林 伸樹

成績算出 : 鈴木 利夫

以下余白